



幼木育成

すべてのライオンズクラブは自律的な団体です。つまり、各ライオンズクラブはそれぞれ独立した団体として、地域の法規制に従い独自に行事を実施する責任があります。このプランナーは、推奨を提示することを目的としており、法的な勧告やベストプラクティスとしてみなされるべきではありません。このプランナーで示す活動は、地域社会によっては不適切である場合もあります。法規制や安全基準、ベストプラクティスのすべてに確実に準拠するよう、地域の専門家に相談してください。



幼木育成

この事業プランナーは、水やりや除草、敷わら等のマルチングにより、樹齢の若い樹木（1～3年）の育成を実施する各クラブを支援するものです。参加者は、クラブが植えた樹木または別の個人／団体が受けた幼木で、生存／成長のために世話が必要となるものを育成します。

このような事業を実施することで、地域の環境を持続的に保護および回復し、地域社会の健康・幸福を向上するというライオンズクラブの戦略ビジョンを後押しすることになります。

早速、イベントの企画を開始してください。

下記空欄に記入して、イベントの詳細を決定しましょう。

目標 » クラブや地域社会の参加者に樹木育成に関する知識を提供する » クラブやその他の個人／団体が植えた樹木を育成し、その成長を確保して地域社会に恩恵をもたらす	実施期間 1日 週単位 月単位	実施場所 ☐ 学校周辺の私有地または公共の土地 ☐ 礼拝所 ☐ コミュニティセンター ☐ 地域の公園 ☐ 幼木が植えられたリクリエーションエリア ☐ その他
	企画所要時間 1ヶ月	
	開始／終了日 _____	

参加対象者		
行事への参加対象者を選択します。		
対象者： ☐ 児童 ☐ 青少年 ☐ 大人 ☒ 上記すべて	主催者： ☐ 専門家 ☐ その他 _____	留意事項：

事業に必要なすべてのタスクを特定します。

事業には下記の3つのタスクを必ず取り入れます。

1. 樹木の専門家を選定します。

- » 地元の営林局のスタッフや、公園や奉仕の代表者、樹木育成経験のある地域住民またはライオン／レオのメンバーなどがよいでしょう
- » クラブメンバーに正しい樹木育成の方法を指導する
- » 正しい樹木育成についての教育資料を提供する

樹木専門家：

2. 私用地／公有地で樹木育成を行う許可を申請します。

- » 地域当局または土地の所有者に連絡する

3. 樹木の育成方法を決定します。

- ☐ マルチング
- ☐ 水やり
- ☐ 除草
- ☐ 剪定
- ☐ 専門家によるフォローアップケア
- ☐ その他

イベントでのボランティアの役割を割り当てます。

担当／役割	氏名	連絡先	留意事項
事業リーダー			幼木の世話に詳しいライオン／レオで、イベント実行計画やボランティアを管理できる人物がよいでしょう
ボランティア管理者			ボランティアに役割を割り当て、質問があればサポートを受けられるよう確保する
地域の救急医療サービス			救急医療が必要となる事態に備え、常に同行する必要があります。
マーケティングリーダー			
イベント撮影者			宣伝目的でイベント写真の使用を計画する場合、参加者から署名入りの公開承諾書を受取る必要があります。

活動の内容に合わせて子供と大人の人数配分が適切になるようにします。

ライオンズの人数	
レオの人数	
その他の人数	

推奨されるボランティアの配分*：

- » 0-4 歳児：子供4名に対してボランティア1名
- » 4-8 歳児：子供6名に対してボランティア1名
- » 9-12 歳児：子供8名に対してボランティア1名
- » 12-18 歳児：子供10名に対してボランティア1名

*多くの地域政府では、保育職員一人に配分される児童の数を法律で制限しています。いかなる活動においても地域の規制に準拠するように注意してください。



事業を実現可能なステップに整理します。

改善事業リーダーと公共イベントリーダーは、この用紙に記入して進捗を追跡できます。

ステータス	タスク	期限	タスクリーダー	ヒント
×	クラブに情報を伝える			クラブでイベントの情報伝達会議を開く
	イベント名／タイトルを作成する			
	企画委員会の結成			委員会でイベント参加者、活動、タスク、実行計画を決定する
	予算案を作成する			
	資金調達（必要に応じて）			
	実施場所を選定し、育成の対象となる樹木を決定する			
	樹木育成計画に対して支援を受けるため、地元の樹木専門家を選定する			
	私有地／公有地の樹木育成について地域当局および／または土地所有者に連絡する			
	適切な保険に加入する			保険または補完保険の証書の要否については、監督官庁にご確認ください。 すべてのライオンズクラブに提供される一般賠償責任保険のポリシーの適用範囲に関する質問は、 http://lionsclubs.org/pib-en にアクセスして、プログラム保険冊子を確認してください。
	資材を購入			

事業を実現可能なステップに整理します。

ステータス	タスク	期限	タスクリーダー	ヒント
	必要なボランティアを確保する			すべてのボランティアが、イベント活動に関与し、参加者にとって楽しく安全な環境づくりを支援します。
	ボランティアを除草、マルチング、水やりの各チームに編成するか、世話する特定数の樹木ごとにチームを編成する			
	宣伝／マーケティング計画を策定する			チラシ、デジタル版の資料などを用意するとよいでしょう。
	イベント実施後に改善点を話し合う慰労会を企画する			検証質問を活用して話し合います。

事業の予算を決定します。

イベントの予算決定にはこのワークシートを利用できます。

説明	数量	費用	経費 合計	現物提供/ 寄付	収入	残高
教育						
教材						
機器						
シャベル／移植ごて						
じょうろ						
手袋						
バケツ						
レンタル料金 (必要に応じて)						
マーケティング						
宣伝材料						
その他						
水／軽食 (オプション)						



事業の成果を評価します。

イベント企画委員会を再召集し、成功を祝い事業報告を行います。

成果の評価			
事業評価			
18歳未満の奉仕者人数		非会員のボランティア参加人数	
18歳以上の奉仕者人数		奉仕総時間数	
ボランティアに参加したライオンの人数		事業の企画/資金調達に要した総時間数	
ボランティアに参加したレオの人数			
事業の検証			
1. クラブや地域社会の参加者に樹木育成に関する知識を提供することができましたか？			
2. クラブやその他の個人／団体が植えた樹木を育成し、その成長を確保して地域社会に恩恵をもたらすことができましたか？			
3. 最大の成果は何ですか？			
4. 最も難しかったことは何ですか？			
5. このイベントを再び実施しますか？			
6. どこを改善しますか？			

樹木は地域社会にとって重要な要素となりますが、樹木育成によって個々の住民に対して直接奉仕することにはなりません。奉仕対象者の人数を計画または報告する際は、この事業を通して教育することができた人数を考慮します。世話した樹木1本あたりで奉仕できたであろう対象者の人数を推定したりしないでください。